

絃一郎さん、あなたは先般血圧が高くなったので用心のため、労災病院に入院なされたとのこと承りましたがそのうち御退院なされることと思つて居りました。

その後、奥様の御病氣のことでお目にかかりましたが、大変御元気でいらしたので安心しておりましたところ、御容態が急変なされたことと急ぎ日赤病院へ駆せ参じましたが、すでに意識がはつきりなさらずお話しも出来ませぬまま、本日ははや、お骨となられ人間とは全くもろいものだとつくづく感じました。

私はあなたのお母上様の胆石症の手術を致しましたことがご縁となりその後今日まで三十年近く大変親しくさせて頂きました。あなたのかげひきのない天真爛漫な御人格はかけがえない美徳であり、私の手本とするところでございました。

以前、川端康成氏がノーベル賞をいただかれ、ストックホルムでの受賞記念講演会で日本の美について話されたおり、日本の美は「虚空」という言葉であると申されましたことに、私はとても深い感銘を受けました。日本の文化で世界に誇り得るものは、この「無」の哲学即ち「意図しない」哲学であらうと思ひます。あなたのこの「無」の美徳の素質は御両親様より頂かれ、それを仏様へのあなたの深い帰依によつて完成なされたものと私は考えています。この宇宙は厳として輪廻の原則によつて動いています。あなたは今この世のつとめを「無」の哲学を守つて立派に終えられました。その善根の報いで次のよき世界へスタートをきずかれていますことと私は信じて居ります。次の新しい人生におかれましても、あなたの哲学を守つて御活躍なされます様お祈り申し上げて私のお礼の言葉に代えさせて頂きます。

長い間、お世話になりました。有難うございました。

平成〇年〇月〇日